

“恐竜博士” になるために 動物園へ行こう！！

「恐竜博士になりたい人」「研究者になりたい人」いますか？

「自分の子を恐竜博士にさせたい」という親御さんいますか？

恐竜博士になるには何が大切で、何を心がけたら良いのでしょうか、また、親は何をしたら良いのでしょうか。実は動物園に行くことが重要なのです。私も小さいときに地元の動物園によく行きました。そこでの体験や感動が研究者になるきっかけになりました。さらに、次世代を担う子どもたちへ伝えるべき大人としての大切なことを私の経験を踏まえながらお話します。



福井県立恐竜博物館 研究・展示課長(古生物学職) 寺田和雄先生

～プロフィール～

1967年大阪府生まれ。博士(理学)[東北大学]。大学では地質や化石を勉強し、大学院では植物を勉強し、その後、植物の化石の研究者となりました。植物化石の中でも特に、木の化石を専門家です。1998年から福井県立恐竜博物館の建設準備の仕事をし、常設展示などを作り上げました(2000年7月開館)。その後は、植物化石の研究、企画展の展示・教育普及などの博物館の仕事をしています。2014年に制作した映像「石になった木 珪化木の不思議」は科学技術映像祭の文部科学大臣賞を受賞しました。2017年には「日本産ジュラ紀の植物化石図鑑」を製作し、全国の博物館や大学に寄贈しました。博物館の仕事だけでなく、次世代の子どもたちへ化石の素晴らしさや研究の面白さを伝えるため、全国各地へ講演をしています。



国立モンゴル医学科学大学客員教授
(元岡山大学病院 小児歯科 講師)
岡崎好秀先生による

ミニ講演



～「動物の口はふしぎがいっぱい」～

3月25(土)・26(日)

じかん 25日 14:00～ 対象: 児童・保護者
26日 11:00～/ 14:00～

ばしょ 岡山県生涯学習センター

※来所の際は公共交通機関をご利用ください

入場無料: 先着50名様。整理券が必要です

※整理券は池田動物園内(売店)にて配布いたします
動物園への入園料がかかります。



参加した子どもたち全員に池田動物園

★招待券のプレゼント★ (対象: 小学生以下)